



2021年11月24日

各 位

会社名 株式会社ラストワンマイル  
代表者名 代表取締役社長 清水 望  
(コード番号：9252 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役 財務経理部長 市川 康平  
(電話番号：03-5657-4422)

### 東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ

当社は、本日、2021年11月24日に東京証券取引所マザーズに上場いたしました。今後とも、なお一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、2021年11月期（2020年12月1日～2021年11月30日）における当社の業績予想は、以下のとおりであり、また、最近の決算情報等につきまして別添のとおりであります。

【連結】

(単位：百万円、%)

項目	2021年11月期 (予想)			2021年11月期 第3四半期累計期間 (実績)		2020年11月期 (実績)	
	対売上高 比率	対前期増 減率		対売上高 比率		対売上高 比率	
売上高	8,525	100.0	18.1	6,189	100.0	7,220	100.0
営業利益	204	2.4	257.9	141	2.3	57	0.8
経常利益	220	2.6	249.2	172	2.8	63	0.9
親会社株主に帰属 する当期(四半期)純利益	130	1.5	584.2	114	1.9	19	0.3
1株当たり 当期(四半期)純利益	50円74銭			44円62銭		7円58銭	
1株当たり 配当金	0円00銭			—		0円00銭	

(注) 1. 2021年11月期(予想)の1株当たり当期純利益は、公募による新株式発行予定株式数(128,000株)及び公募による自己株式の処分予定株式数(43,200株)を含めた予定期中平均発行済株式数により算出し、オーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資分(最大52,500株)は考慮しておりません。

2. 2020年11月期(実績)及び2021年11月期第3四半期累計期間(実績)の1株当たり当期(四半期)純利益は、期中平均発行済株式数により算出しております。

## 【業績予想に係る定性的情報について】

### 1. 当社グループ全体の見通し

当社グループは「“繋げる”“与える”で関わる世界中の人々を幸せに」を経営理念として掲げ、顧客にとって「最高のサービス」を「必要なタイミング」に「最適な方法」で届けることを追求する「ラストワンマイル事業」を展開しております。

“家を建てる”“引越しをする”等の新生活を迎えるタイミングは、消費活動が活発になり企業にとっては大きなビジネスチャンスですが、顧客にとっては、引越し手配、電気・ガス等のライフラインの契約など入退去に伴う諸手続きが煩雑化している状態です。当社グループは、顧客の煩雑な手続きをワンストップで代行手配し、顧客を当社グループとのやり取りだけで入退去に伴う諸手続きを含めたあらゆる面倒な手続きから解放します。また、アライアンス提携先は当社グループがアライアンス提携先の顧客とサービスをつなぐことにより新たな販路拡大の機会を得ることができます。当社グループは提携企業様と顧客をつなぎ、サービスが過剰な時代に“モノ”ではなく双方の無駄を無くすサービスをワンストップで提供しているという点で競合他社と差別化をしております。

当社グループが従来培ってきた営業の品質確保や効率的な収益の実現等における独自のノウハウを充実させ、顧客にとって「最高のサービス」を「必要なタイミング」に「最適な方法」で届けることを追求する唯一無二の企業を目指してまいります。

2021年11月期の業績予想は、売上高8,525百万円(前期比18.1%増)、営業利益204百万円(前期比257.9%増)、経常利益220百万円(前期比249.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益130百万円(前期比584.2%増)を見込んでおります。なお、当期績予想数値は、2020年12月から2021年8月までは実績値、2021年9月から2021年11月までは予想値を使用して算出しております。

当社グループはラストワンマイル事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は行っておりません。

### 2. 2021年11月期業績予想の前提条件

#### (1) 売上高

当社グループの単一の事業であるラストワンマイル事業の売上高は、自社サービスによる売上高と他社サービス取次による売上高から構成されます。自社サービスとは、当社グループのブランドである「まるっとシリーズ」の提供を行うサービスモデルになります。自社サービスにおいては顧客から月額の利用料金を徴収する「ストック型収益」になります。

まるっとシリーズは生活インフラサービスを中心に構成されており、主に新電力サービス「まるっとでんき」、新ガスサービス「まるっとガス」、宅配水サービス「まるっとWATER」、インターネット回線サービス「まるっとひかり」、移動体通信回線サービス「まるっとWi-Fi」、電気・ガス・インターネット接続サービスをまとめて定額で提供するサービス「まるっと定額パック」、集合住宅向けインターネット接続サービス「まるっとIoTマンション」をラインナップしております。

一方他社サービス取次とは、他社が提供するサービスを当社グループが契約取次等を行うサービスモデルになります。他社サービス取次においては契約取次等によって得た手数料を収益とする「フロー型収益」になります。

自社サービスの売上高については月末保有顧客数に月額料金単価を乗じて算出しております。

項目	説明
月末保有顧客数	前月末保有見込み顧客数+販売計画に基づく新規獲得件数-過年度実績に基づく解約件数(過年度実績とは当該サービス(自社他社含む)の取り扱いを開始した時期から直近会計期間末までの実績件数等を指します。以下同様)
月額料金単価	夏季冬季における気温の変動等の季節的要因を加味した過年度の実績

販売計画については、リスト連携数から算出した見込み顧客数に対して自社サービス毎の過年度実績の受注率に基づき策定しております。2021年8月まで実績保有顧客数は計画通り推移しており、2021年9月から2021年11月までの期間についても当該状況に大きな変動は見込まれないことから上記に基づく保有顧客数が見込まれています。その結果、2021年11月期末における保有顧客数は、リスト連携

の拡大が計画通り遂行し2020年11月期末から約30%の純増を達成する計画であり、今後の当社グループの長期及び安定的な利益の確保に寄与する見込みです。

他社サービス取次の売上高については、販売計画の件数に、過年度の実績を据え置いた単価を乗じて売上高を算出しております。他社サービス取次における販売計画についても、見込み顧客数に対して過年度実績の受注率に基づき策定しております。2021年8月までは概ね計画通り推移しており、2021年9月から2021年11月までの期間についても当該状況に大きな変動は見込まれないことから、2021年11月期における他社サービス取次の取次実績件数については、2020年11月期と同水準もしくは若干の増加を達成する見込みです。

以上より他社サービス取次の契約取次によるフロー収益を堅調に実現しつつ、自社サービスの顧客数の積上げに伴うストック収益の底上げにより2021年11月期の売上高は8,525百万円(前期比18.1%増)を見込んでおります。

#### (2) 売上原価、売上総利益

自社サービスの売上原価については、売上高に契約条件に基づく原価率を乗じて売上原価を算出しております。一方他社サービス取次の売上原価については、販売計画のうち代理店販路分に相当する件数に過年度実績に基づく単価を乗じて売上原価を算出しております。2020年11月期と比較して自社サービス、他社サービス取次ともに売上原価の発生要因に大きな変動はなく、概ね同水準の売上原価率を予定しています(2020年12月期の売上原価率は約39%、2021年12月期の売上原価率は約37%の見込み)。

以上より2021年11月期の売上原価は3,166百万円(前期比12.2%増)、売上総利益は5,358百万円(前期比21.8%増)を見込んでおります。

#### (3) 販管費及び一般管理費、営業利益

販管費及び一般管理費については、基本的に過去実績をもとに2021年11月期の費用を算出しております。人件費については、各セクションの人員計画を積み上げて直近の2020年11月期実績及び人事制度を考慮し積み上げて集計しております。顧客紹介に対する手数料である支払手数料については、販売計画に基づき必要顧客紹介数を算出し、過年度実績単価を乗じて算出しております。2020年8月までは上記の計画通り推移しており、かつ2021年9月から2021年11月までの期間についても、当該状況に大きな変動は見込まれないことから計画通り推移する見込みです。

以上より2021年11月期の販売費及び一般管理費は5,154百万円(前期比18.7%増)、営業利益は204百万円(前期比257.9%増)を見込んでおります。

#### (4) 営業外損益、経常利益

営業外損益については、主に保険解約返戻金300万円及び各助成金の収入として雑収入4百万円の計上を見込んでおります。また金融機関への支払利息5百万円の計上を見込んでおります。

以上より2021年11月期の経常利益は220百万円(前期比249.2%増)を見込んでおります。

#### (5) 特別損益、親会社株主に帰属する当期純利益

特別損益については、事務所のレイアウト変更に伴う固定資産除売却損5百万円の計上を見込んでおります。法人税等については、税引前当期純利益に主な加減算項目を見込み税率を乗じて算出しております。また税効果会計については、繰延税金資産の回収可能性を見込んだ上で法人税等調整額を算出しております。

以上より2021年11月期の親会社株主に帰属する当期純利益は130百万円(前期比584.2%増)を見込んで

しております。

**【業績予想に関するご留意事項】**

本資料に記載されている当社の業績予想は、現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上



## 2021年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年11月24日

上場会社名 株式会社ラストワンマイル 上場取引所 東  
 コード番号 9252 URL http://lomgrp.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)清水 望  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役財務経理部長 (氏名)市川 康平 (TEL)03(5657)4422  
 四半期報告書提出予定日 - 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年11月期第3四半期の連結業績(2020年12月1日～2021年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年11月期第3四半期	6,189	—	141	—	172	—	114	—
2020年11月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2021年11月期第3四半期 114百万円 (—%) 2020年11月期第3四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年11月期第3四半期	44.62	—
2020年11月期第3四半期	—	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年11月期第3四半期	2,421	922	38.1
2020年11月期	2,137	808	37.8

(参考) 自己資本 2021年11月期第3四半期 922百万円 2020年11月期 808百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年11月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年11月期	—	0.00	—		
2021年11月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年11月期の連結業績予想(2020年12月1日～2021年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,525	18.1	204	257.9	220	249.2	130	584.2	50.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名)一 、除外 一社(社名)一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年11月期3Q	2,604,418株	2020年11月期	2,604,418株
2021年11月期3Q	43,200株	2020年11月期	43,200株
2021年11月期3Q	2,561,218株	2020年11月期3Q	—

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料1ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	1
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

当第3四半期連結累計期間(2020年12月1日～2021年8月31日)におけるわが国の経済は、新型コロナワクチン接種者の増加、東京オリンピックの開催と明るい話題もあったものの、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大に伴う緊急事態宣言の再発出など依然として先行きが不透明な状態が続いております。

当社グループが掲げるラストワンマイル事業(注)におきましては、情報化社会の進展に伴い個人消費者の生活インフラに関する需要は高く、また法人顧客においても電気、インターネット等のインフラを始めとするサービスの需要が高まっているものの、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大に伴う経済の混乱による影響を受け先行き不透明な状況となりました。

このような環境下で、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高6,189,121千円、営業利益は、141,490千円、経常利益は、172,450千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、114,292千円となりました。

(注)ラストワンマイル事業とは、顧客にとって「最高のサービス」を「必要なタイミング」で「最適な方法」によって届けることを追求する事業です。現在は消費活動が活発になる新生活マーケットをメインターゲットとし、顧客と直接コミュニケーションがとれるインサイドセールス(電話、Web会議、メール等を活用した内勤型の営業活動)を主軸に事業を展開しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、2,421,301千円となり、前連結会計年度比284,276千円の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金が209,821千円、売掛金が211,462千円増加したこと等によるものであります。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、1,498,553千円となり、前連結会計年度比169,984千円の増加となりました。その主な要因は、未払金が142,708千円、解約調整引当金が43,457千円増加したこと等によるものであります。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、922,748千円となり、前連結会計年度比114,292千円の増加となりました。その要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加114,292千円によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年11月期の業績予想につきましては、本日開示いたしました「東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	667,702	877,523
売掛金	863,850	1,075,313
商品	6,352	8,483
貯蔵品	10,309	7,991
その他	116,710	89,019
貸倒引当金	△4,917	△5,935
流動資産合計	1,660,008	2,052,394
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	103,241	88,575
その他	37,034	39,072
減価償却累計額	△46,159	△48,485
有形固定資産合計	94,116	79,162
無形固定資産		
のれん	51,726	37,120
顧客関連資産	138,290	123,821
その他	13,833	10,282
無形固定資産合計	203,850	171,224
投資その他の資産		
敷金及び保証金	100,898	83,203
繰延税金資産	36,171	37,068
その他	47,359	8,422
貸倒引当金	△5,379	△10,174
投資その他の資産合計	179,049	118,520
固定資産合計	477,016	368,907
資産合計	2,137,024	2,421,301

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年8月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	140,000	140,000
1年内返済予定の長期借入金	155,940	141,865
未払金	521,348	664,057
未払費用	120,269	117,016
未払法人税等	12,822	41,035
未払消費税等	44,580	45,976
資産除去債務	4,085	—
販売促進引当金	8,451	9,344
解約調整引当金	28,733	72,190
その他	40,536	37,849
流動負債合計	1,076,766	1,269,335
固定負債		
長期借入金	181,203	168,708
繰延税金負債	31,637	26,964
資産除去債務	24,990	22,514
その他	13,971	11,030
固定負債合計	251,801	229,217
負債合計	1,328,568	1,498,553
純資産の部		
株主資本		
資本金	238,000	238,000
資本剰余金	179,380	179,380
利益剰余金	425,635	539,928
自己株式	△34,560	△34,560
株主資本合計	808,456	922,748
純資産合計	808,456	922,748
負債純資産合計	2,137,024	2,421,301

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年8月31日)
売上高	6,189,121
売上原価	2,295,107
売上総利益	3,894,013
販売費及び一般管理費	3,752,523
営業利益	141,490
営業外収益	
受取利息	9
保険解約返戻金	30,530
その他	4,014
営業外収益合計	34,553
営業外費用	
支払利息	3,593
営業外費用合計	3,593
経常利益	172,450
特別損失	
固定資産除売却損	5,105
特別損失合計	5,105
税金等調整前四半期純利益	167,345
法人税、住民税及び事業税	58,623
法人税等調整額	△5,569
法人税等合計	53,053
四半期純利益	114,292
親会社株主に帰属する四半期純利益	114,292

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年8月31日)
四半期純利益	114,292
四半期包括利益	114,292
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	114,292

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

当社グループは、前連結会計年度において、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大防止を目的に緊急事態宣言が発令されたことを受け、一部の他社サービス取次において営業自粛要請がありました。前連結会計年度末時点で営業自粛要請は緩和されたものの先行きが不透明な状況となっており、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大以前に比べ保守的に予測しており、その仮定に基づき繰延税金資産の回収可能性等に関する会計上の見積りを行っておりました。当社グループは、第3四半期連結会計期間末においても、当該仮定について重要な変更を行っていません。